

DTHD・第一貨物と

資本業務提携結ぶ

三菱倉庫 強み結集し課題解決

三菱倉庫は10月31日、同日付でティエーイーホールディングスとその主要子会社の第一貨物と資本業務提携契約を締結したと発表しました。施設の相互利用や物流付帯事業の新規開発での連携など3社の強みを結集し、2024年問題をはじめ、物流業界が抱える課題解決に取り組む。

三菱倉庫はDTHDの株式を取得するとともに、第一貨物に取締役1人を派遣する。DTHDと第一貨物は三菱倉庫との協働により、さらに効率的かつ安定的な輸配送サプライチェーンを構築し、輸送品質の向上を図る(関連人事6面)。

三菱倉庫は総合物流会社として日本全国に

顧客基盤を保有し、「医薬品・飲料」「機械・電療・ヘルスケア」「食機」「新素材」を重点

分野として事業拡大を図っている。

DTHDは東北を地盤とし、子会社17社(孫会社含む)、関連会社3社により構成される持株会社。第一貨物はその主要子会社で東日本を中心とした全国輸配送ネットワークに強みを持つ。両社とも山形市に本社を置いてい